



2025年5月15日

各 位

会 社 名 スカイマーク株式会社
代表者名 代表取締役社長執行役員 本橋 学
(コード番号：9204 東証グロース)
問合せ先 執行役員・IR室長 田上 馨
(TEL. 03-6853-7222)

**営業外費用（為替差損）の計上及び
2025年3月期 業績予想値と実績値との差異ならびに配当予想の修正に関するお知らせ**

当社は、2025年3月期（2024年4月1日～2025年3月31日）におきまして、営業外費用（為替差損）を計上いたしました。また、2025年2月10日に公表いたしました2025年3月期の業績予想と本日公表の実績値との間に差異が生じました。これらの結果を踏まえ、未定としておりました配当予想を修正することといたしましたので、以下の通りお知らせいたします。

記

1. 営業外費用（為替差損）の計上

当社は、為替相場の変動により、当第4四半期会計期間（2025年1月1日～2025年3月31日）において、1,840百万円の為替差損を計上いたしました。これは主に、当社が保有する外貨建資産負債を、当期末時点の為替レートにて評価替えを行ったことにより生じたものです。なお、2025年3月期第3四半期累計期間において為替差益195百万円を計上していたため、2025年3月期事業年度における為替差損は1,644百万円となりました。

2. 業績予想値と実績値の差異

(1) 2025年3月期 業績予想値と実績値との差異（2024年4月1日～2025年3月31日）

	事業収益	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A） (2025年2月10日発表)	百万円 107,500	百万円 600	百万円 1,500	百万円 1,500	円 銭 25.44
今回実績値（B）	108,893	1,826	760	2,146	36.14
増減額（B－A）	1,393	1,226	△739	646	—
増減率（％）	1.3	204.5	△49.3	43.1	—
(参考) 前期実績 (2024年3月期)	104,075	4,668	7,463	2,997	49.93

(2) 差異の理由

事業収益においては、2025 年 3 月期後半にイールドマネジメント施策の抜本的な見直しを実施し、レジャー・友人親族訪問などを中心とする堅調な旅客需要を背景に、座席利用率を維持しつつ旅客単価の引き上げを実現しました。その結果、第 3 四半期までは期初想定を下回っていた事業収益も、第 4 四半期単体では期初想定を上回る水準に達しました。

また、コストについては、整備費などの安全投資は惜しまない一方で、出張費や委託費といった管理可能費の抑制を徹底しました。これらの取り組みにより、営業利益は前回発表予想を大きく上回りました。

経常利益においては、「1. 営業外費用（為替差損）の計上」に記載の通り、為替差損を計上したことにより前回発表予想を下回りました。当期純利益については、事業計画の見直しに伴う繰延税金資産に係る法人税等調整額（益）を計上したことにより、前回発表予想を上回りました。

3. 2025 年 3 月期 配当予想の修正の内容

	1 株当たり配当金（円）		
	第 2 四半期末	期 末	合 計
前回発表予想		-	-
今回修正予想		3 円 00 銭	3 円 00 銭
当期実績	0 円 00 銭		
前期実績 (2024 年 3 月期)	0 円 00 銭	29 円 00 銭	29 円 00 銭

4. 配当予想修正の理由

当社は、株主の皆様への利益還元を重要な経営課題の一つと位置づけており、長期的視点による財務体質の強化と成長投資を行う一方で、利益に対する配当性向を定め株主の皆様に対し安定的かつ継続した配当を行うことを基本方針としております。

本日公表いたしました 2025 年 3 月期の業績を踏まえ、当社の還元方針に基づき、期末配当予想を 1 株当たり 3 円といたします。

なお、当社の株主還元についての考え方につきましては、本日当社 HP にて公表の「2025 年 3 月期 決算補足説明資料」の 13 ページをご覧ください。

以 上